

★サマーセミナー報告★ 2019

7月13日 13:10~14:30 南山高校中学校にて

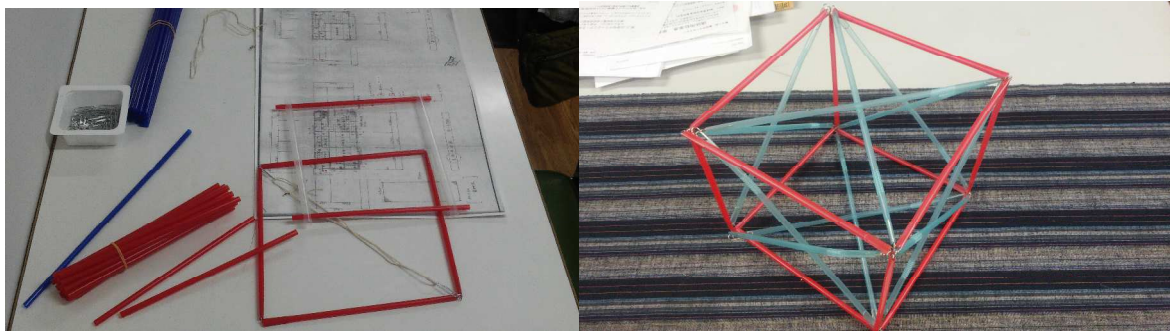
「模型を作って建築の強さを勉強しよう」という講座を行いました。

参加者は12名。

建物が強風や地震に耐える仕組みを、ストローで軸組のモデルを作りながら、フレームが徐々に固められて組みあがっていく体験を感じてもらえたのではないかと思います。

また、ストローで伝統工法の貫に依る耐力壁のモデルをつくり、その効果を体験してもらうことができました。

中学生高校生にこの講座を通じて、建築に興味を持ってもらい、建築にたずさわってくれるといいなと思います。 (壬生伸次)



参加者の感想の一部

(黒野晶大) 5階建てや寄棟屋根をつくったりと子供たちの自由な作り方が印象的でした。みんなストローと戯れていまして、僕の筋交の役割と計算の話も少しできました。建築への興味と楽しさを知ってもらえる講座になり、とてもよかったです。

(高校1年男子) 家は、木と木を組み立てるだけでできていると思っていたが、壁の中は、いろいろな組み合わせのすじかいを用いて風や地震から守っていることが分かった。

(中学2年男子) 建物の起源から今まで、時間順にしていってとてもわかりやすかった。組み立てるのが楽しかった。力学の説明もわかりやすくおもしろかった。いろいろ計算してみたくなった。

(中学2年男子) 模型のことをくわしく知ることができてよかった。

学校では、木のことしか学ばなかったけど、今回の講座でよく知ることができてもっと知りたくなった。

(家族連れ父親) 久しぶりに建築関係に触れる事ができて楽しかったです。

子供が建築に興味を持っているので、伸ばしてやりたいと思っています。

(教師) ついつい模型作りに夢中になってしまいました。

作りながらどこに梁をつければ安定するか?を考えることが出来ました。(途中省略)
様々な建物を今までと違った視点で見ることが出来ると思います。